

IT Automation エクスポート/インポート 【座学編】

※本書では「Exastro IT Automation」を「ITA」として記載します。

Exastro

目次

- 1. はじめに
 - 1. 本書について
- 2. エクスポート/インポート機能
 - 1. 概要(総合)
 - 2. 概要(メニュー)
 - 3. メニュー概要
 - 4. 作業の流れ
 - 5. 各メニューの説明

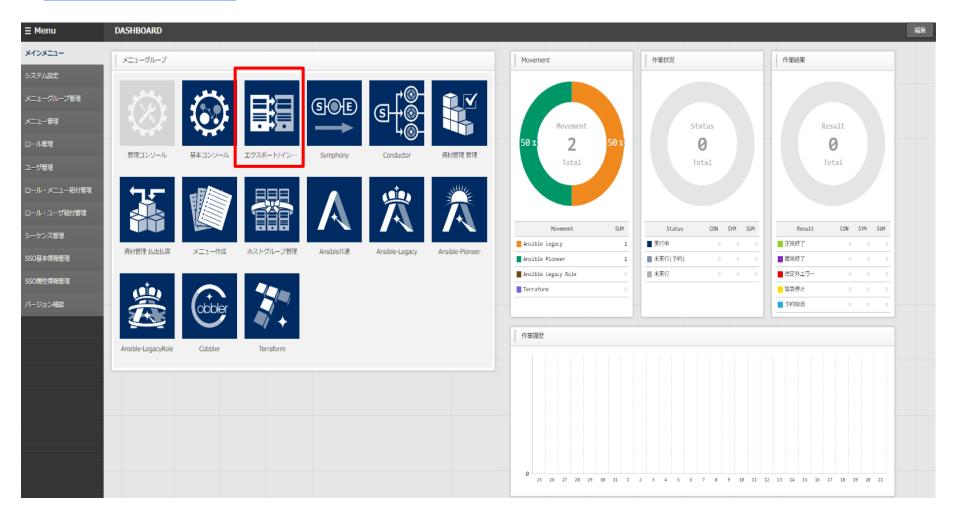
2. エクスポート/インポート機能



1.1 はじめに

本書について

本書では「エクスポート/インポート」について説明しております。 <u>利用手順マニュアル</u>により詳細な仕様を掲載しています。必要に合わせてご参照ください。



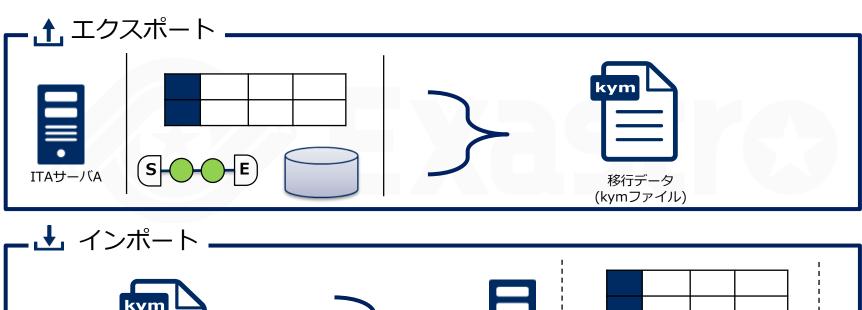
2. エクスポート/インポート機能



2.1 概要(総合)

| エクスポート/インポート機能の概要

「エクスポート/インポート」機能を使用することで、ITAに登録したデータ(パラメータシート、Conductor、playbook等)をメニュー単位に別のITAサーバへ移行することが可能です。





Exastro

2.2 概要(メニュー)

メニューエクスポート/インポート

登録情報をメニュー単位でITAサーバに移行することができます。 インポート時、既存の同一メニューは全体が置き換えられます。

ITAサーバに存在する全メニューをエクスポートすることも、 必要なメニューだけを選んでエクスポートすることも可能です。

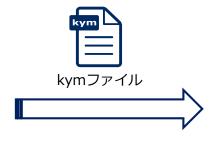
イメージ図



本番環境の「ITAサーバB」で必要な メニューだけをテスト環境から移行したい。











Exastro

2.3 メニュー概要

メニュー概要

エクスポート/インポート機能について、各メニューの機能を紹介します。

メイ	1	<u>v —</u>	7	_
			_	

メニューエクスポート

メニューインポート

エクスポート・インポート管 理 ------ メニューを選択してエクスポートできます。

------ 「メニューエクスポート」でエクスポートした ファイルをインポートできます。

------ 実行したエクスポート・インポートの状況確認や データのダウンロードができます。

Exastro

2.4 作業の流れ

作業の流れ

エクスポート/インポート作業の流れは以下の通りです。 実習編では各作業をより詳細に扱っておりますので、合わせてご確認ください。

1. エクスポートする

メニューエクスポート

2. kymファイルをダウンロードする エクスポート/インポート管理

3. インポートする

メニューインポート

4. インポートを確認する

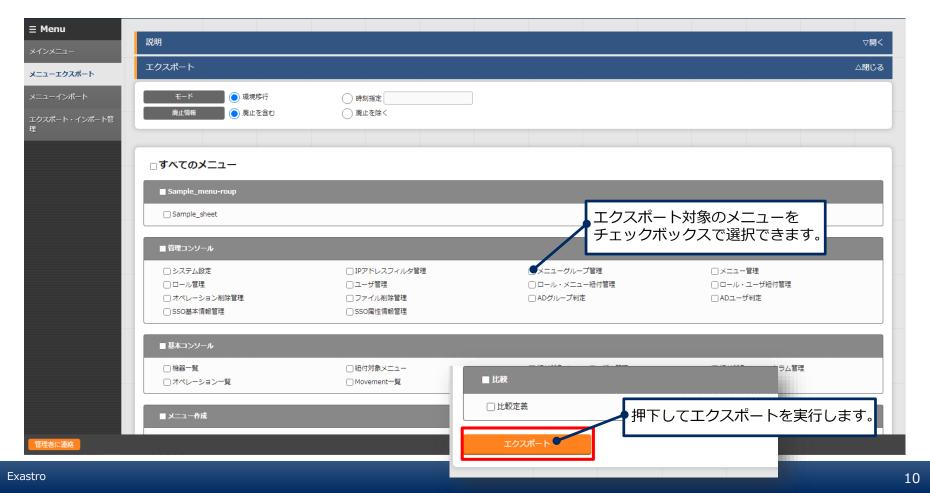
エクスポート/インポート管理

2.5 各メニューの説明(1/3)

メニューエクスポート

メニューが一覧で表示されており、必要なメニューを選択してエクスポートできます。 「モード」はインポートする際に既存データをすべて削除してデータを上書きするか,インポート時、指定した時刻以降に 入力されたデータを各メニューの一意項目 (ID、No 等) を基に挿入・上書きするか指定します。

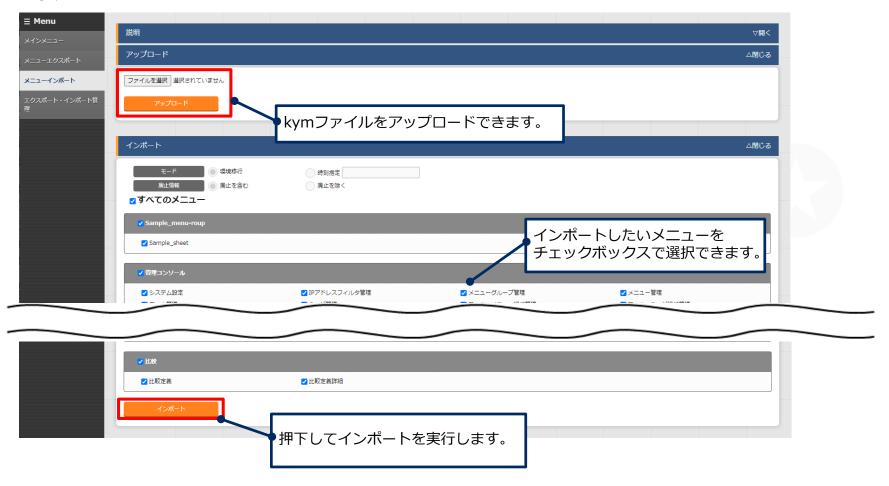
「廃止情報」は上記「モード」でインポートする際に、廃止状態のデータを含むすべてのデータでインポートするか、除いたデータでインポートするか指定します。



2.5 各メニューの説明(2/3)

メニューインポート

「メニューエクスポート」メニューでエクスポートしたデータをアップロードして、 必要なメニューをインポートできます。



2.5 各メニューの説明(3/3)

エクスポート/インポート管理

実行したエクスポート/インポートの情報を確認できます。 作業の進行ステータスの確認や、移行データのダウンロードができます。



